

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年08月25日発行

2022.8.8 ~ 2022.8.14 - 第32週 -

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第29週	第30週	第31週	第32週
水痘	1 0.25	1 0.10	2 0.29	1 0.13			5 0.09	172				
流行性耳下腺炎							0 0.00	52				
感染性胃腸炎	8 2.00	7 0.70	28 4.00	6 0.75		26 0.96	75 1.29	8,498	◎	◎	◎	◎
手足口病	3 0.75	17 1.70	55 7.86	29 3.63	2 1.00	195 7.22	301 5.19	1,105	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑							0 0.00	31				
突発性発しん			7 1.00	3 0.38	1 0.50	6 0.22	17 0.29	800	○	レ	○	レ
ヘルパンギーナ	3 0.75	1 0.10	17 2.43	2 0.25		11 0.41	34 0.59	304		○	◎	○
インフルエンザ							0 0.00	16				
咽頭結膜熱							0 0.00	226				
流行性角結膜炎			1 1.00				1 0.08	63				
急性出血性結膜炎							0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.50		1 0.14				3 0.05	435				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	3				
無菌性髄膜炎							0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎	1 1.00					2 0.40	3 0.25	10				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症	4 1.00		2 0.29			32 1.19	38 0.66	228			○	○
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病											
	不明発疹症					5						

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))  
 仙台管内 女性1名  
 結核(無症状病原体保有者)  
 仙台管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症  
 石巻管内 女性1名(O26, 第31週)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症  
 仙台管内 男性1名(*Klebsiella aerogenes*)  
 梅毒  
 仙台管内 女性1名(第28週)

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症  
 仙南管内 男性600名, 女性652名  
 塩釜管内 男性2,058名, 女性2,059名  
 大崎管内 男性819名, 女性852名  
 石巻管内 男性1,089名, 女性1,121名  
 気仙沼管内 男性318名, 女性279名  
 仙台管内 10,387名(男女比は集計中)

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[手足口病]

大崎管内で、警報レベルを継続中です。  
 仙台管内で、警報レベルを継続中です。

### 【病原体検出情報】

#### ～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より  
 塩釜管内 第32週採取分 SARS-CoV-2 1件  
 石巻管内 第32週採取分 SARS-CoV-2 25件  
 気仙沼管内 第32週採取分 SARS-CoV-2 7件

#### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定 第29週取分 (7.18~7.24)	中間 第30週取分 (7.25~7.31)	報告 第31週取分 (8.1~8.7)
RSウイルス	2件	0件	0件
Aデングウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	0件	0件	1件

## 4. 今週のコメント

### 【新型コロナウイルス感染症】

県内の陽性公表者数は、8月17日に3,624名となり、同日現在の累計で182,053名となりました。最近の動向を1週間あたりの推移でみると、第30週18,362名、第31週19,563名、第32週20,234名と増加傾向が続いています。

感染力の強いオミクロン株BA.5による感染急拡大を受け、ひっ迫する医療現場の負荷を軽減するため、県は5日に「みやぎBA.5対策強化宣言」を出しました。期間は今月末までで、県民の皆様に対して行動制限は求めませんが、基本的な感染対策の再徹底や症状が軽く重症化リスクがない場合は、抗原検査キットを利用した自主検査を行うことなどを呼びかけています。具体的な宣言内容については下記URLをご参照ください。  
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/>

### 【手足口病】

乳幼児を中心に、手や足、口の中などに水泡性の発疹ができる急性ウイルス性の感染症で、夏季に流行がみられます。患者の咳、くしゃみなどの飛沫や便に排出されたウイルスで感染が広がります。県内では、患者数が増加しており、大崎管内と仙台管内は警報レベルを継続中です。今後の動向に十分注意し、手洗いやうがいなどの予防対策を心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

